



2021年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月11日

上場会社名 株式会社フルヤ金属 上場取引所 東
 コード番号 7826 URL <http://www.furuyametals.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古屋 堯民
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 榊田 裕之 TEL 03-5977-3377
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第3四半期の連結業績（2020年7月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第3四半期	22,699	37.7	6,046	127.1	6,139	126.0	3,971	114.4
2020年6月期第3四半期	16,485	△3.9	2,662	△32.3	2,716	△31.6	1,852	△24.0

(注) 包括利益 2021年6月期第3四半期 3,972百万円 (113.9%) 2020年6月期第3四半期 1,856百万円 (△23.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第3四半期	599.47	596.40
2020年6月期第3四半期	291.45	289.89

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第3四半期	47,319	25,597	53.5
2020年6月期	31,833	14,429	45.0

(参考) 自己資本 2021年6月期第3四半期 25,321百万円 2020年6月期 14,337百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	-	0.00	-	80.00	80.00
2021年6月期	-	0.00	-	-	-
2021年6月期（予想）	-	-	-	130.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2021年6月期配当金の内訳 普通配当100円00銭 記念配当30円00銭（創業70周年記念配当）

3. 2021年6月期の連結業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	40.2	7,950	116.1	8,000	112.9	5,040	98.9	760.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名）除外 -社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期3Q	7,265,212株	2020年6月期	7,265,212株
② 期末自己株式数	2021年6月期3Q	297,686株	2020年6月期	1,528,983株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期3Q	6,624,711株	2020年6月期3Q	6,356,062株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染拡大によるコロナ禍の収束が見通せない状況が続き、観光・飲食・娯楽業界等は厳しい状況が続いた一方で、製造業を中心に経済活動の正常化への動きが見られました。

このような経済環境の中、昨年設備投資を実施した精製・回収（リサイクル）並びに触媒の受注増加、単結晶育成装置向けイリジウムルツボの受注回復、半導体装置向け温度センサーの受注好調、加えて有機EL向け化合物の受注も回復し、業績は堅調に推移しました。また一部貴金属価格の想定を大きく上回る上昇や、それに伴う前倒しの需要、当社製品の受注に紐付かない一過性の貴金属原材料の大口受注があったことが売上高、利益に大きく影響しました。その結果、当第3四半期連結累計期間において、売上高22,699百万円（前年同四半期比37.7%増）、売上総利益7,977百万円（前年同四半期比83.3%増）、営業利益6,046百万円（前年同四半期比127.1%増）、経常利益6,139百万円（前年同四半期比126.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,971百万円（前年同四半期比114.4%増）となりました。

なお、セグメント別の業績は以下のとおりです。

①セグメント別の業績

[電子]

スマートフォンや医療関連で使用される単結晶育成装置向けイリジウムルツボの受注回復が鮮明となったことに加え、一部貴金属価格の想定を大きく上回る上昇と先々の需給逼迫懸念から前倒し手当の動きもあって、売上高5,060百万円（前年同四半期比56.2%増）、売上総利益1,009百万円（前年同四半期比35.9%増）となりました。

[薄膜]

HD向けルテニウムターゲットの受注が堅調に推移しましたが、タッチパネル配線向け銀合金ターゲットの受注が減少し、売上高6,240百万円（前年同四半期比9.6%減）、売上総利益2,015百万円（前年同四半期比2.3%増）となりました。

[センサー]

半導体業界の活況を受け、半導体製造装置メーカーおよび海外半導体メーカーからの受注が引き続き好調であり、高付加価値製品の割合も伸びていることから、売上高2,527百万円（前年同四半期比45.9%増）、売上総利益844百万円（前年同四半期比40.8%増）となりました。

[ケミカル]

昨年実施した設備投資の設備稼働に伴い、精製・回収（リサイクル）の受注が好調に推移し、化学プラント向け触媒の受注が回復しました。また、有機EL向け化合物の受注も回復し、電極向け化合物の受注も堅調に推移していることに加え、一部貴金属価格の想定を大きく上回る上昇と先々の需給逼迫懸念から貴金属原材料の前倒し手当の動きも見られ、売上高6,714百万円（前年同四半期比48.5%増）、売上総利益2,856百万円（前年同四半期比181.1%増）となりました。

[その他]

当社製品の受注に紐付かない一過性の貴金属原材料の大口受注があったことに加え、一部貴金属価格の想定を大きく上回る上昇もあって、売上高2,156百万円（前年同四半期は売上高89百万円）、売上総利益1,252百万円（前年同四半期は売上総利益22百万円）となりました。

②海外売上

当第3四半期連結累計期間における輸出売上高は14,588百万円（総売上高に占める割合は64.3%）となりました。

地域別にはアジア向け輸出売上高9,387百万円（海外売上高に占める割合は64.4%）、欧州向け輸出売上高2,714百万円（海外売上高に占める割合は18.6%）、北米向け輸出売上高2,485百万円（海外売上高に占める割合は17.0%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は47,319百万円（前連結会計年度末比15,486百万円の増加）、負債は21,722百万円（前連結会計年度末比4,318百万円の増加）、純資産は25,597百万円（前連結会計年度末比11,167百万円の増加）となりました。

①流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産残高は34,169百万円となり、前連結会計年度末比13,282百万円増加いたしました。これは現金及び預金が2,133百万円、受取手形及び売掛金が1,893百万円、たな卸資産が8,072百万円、未収消費税等が1,049百万円それぞれ増加したことが主な要因であります。

②固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産残高は13,150百万円となり、前連結会計年度末比2,203百万円増加いたしました。これは有形固定資産が1,866百万円増加したことが主な要因であります。

③流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債残高は14,444百万円となり、前連結会計年度末比7,584百万円増加いたしました。これは支払手形及び買掛金が3,830百万円、短期借入金が600百万円、1年内返済予定の長期借入金が1,409百万円、未払法人税等が1,242百万円それぞれ増加したことが主な要因であります。

④固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債残高は7,277百万円となり、前連結会計年度末比3,266百万円減少いたしました。これは長期借入金が3,296百万円減少したことが主な要因であります。

⑤純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産残高は25,597百万円となり、前連結会計年度末比11,167百万円増加いたしました。これは資本剰余金が自己株式処分差益により1,616百万円、利益剰余金が3,512百万円それぞれ増加し、自己株式が5,838百万円減少したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2021年4月15日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しております計画から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,052	4,186
受取手形及び売掛金	3,051	4,945
商品及び製品	961	929
仕掛品	1,542	3,416
原材料及び貯蔵品	12,695	18,926
未収消費税等	473	1,522
その他	111	243
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	20,886	34,169
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	2,213	3,485
機械装置及び運搬具 (純額)	4,463	5,569
土地	1,727	1,727
リース資産 (純額)	119	97
建設仮勘定	1,505	991
その他 (純額)	47	73
有形固定資産合計	10,077	11,943
無形固定資産	46	178
投資その他の資産		
投資有価証券	27	21
繰延税金資産	680	892
その他	115	115
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	822	1,027
固定資産合計	10,946	13,150
資産合計	31,833	47,319

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,110	4,941
短期借入金	2,600	3,200
1年内返済予定の長期借入金	820	2,229
未払金	827	1,426
未払法人税等	745	1,987
賞与引当金	257	242
役員賞与引当金	72	54
設備関係未払金	219	119
その他	207	243
流動負債合計	6,860	14,444
固定負債		
長期借入金	9,362	6,065
退職給付に係る負債	659	710
資産除去債務	25	26
その他	496	475
固定負債合計	10,543	7,277
負債合計	17,404	21,722
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,445	5,445
資本剰余金	5,414	7,030
利益剰余金	10,741	14,253
自己株式	△7,249	△1,411
株主資本合計	14,351	25,318
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	4
為替換算調整勘定	△14	△1
その他の包括利益累計額合計	△13	3
新株予約権	92	92
非支配株主持分	—	183
純資産合計	14,429	25,597
負債純資産合計	31,833	47,319

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)
売上高	16,485	22,699
売上原価	12,133	14,721
売上総利益	4,351	7,977
販売費及び一般管理費	1,689	1,931
営業利益	2,662	6,046
営業外収益		
受取利息	0	0
為替差益	69	128
受取家賃	—	11
助成金収入	19	—
デリバティブ評価益	—	0
その他	15	5
営業外収益合計	104	146
営業外費用		
支払利息	46	41
その他	4	12
営業外費用合計	50	53
経常利益	2,716	6,139
特別損失		
投資有価証券評価損	—	8
特別損失合計	—	8
税金等調整前四半期純利益	2,716	6,130
法人税、住民税及び事業税	724	2,386
法人税等調整額	139	△211
法人税等合計	864	2,175
四半期純利益	1,852	3,954
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△16
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,852	3,971

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	1,852	3,954
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9	3
為替換算調整勘定	△5	13
その他の包括利益合計	4	17
四半期包括利益	1,856	3,972
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,856	3,988
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△16

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年8月26日開催の取締役会決議に基づき、2020年9月14日付で自己株式1,220,000株、2020年10月13日付で自己株式4,500株の処分を行いました。また、2019年9月26日開催の株主総会決議に基づく2020年9月28日開催の取締役会決議により、2020年10月19日に譲渡制限付株式報酬としての自己株式6,900株の処分を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金額が1,616百万円増加し、自己株式が5,838百万円減少しました。

よって当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が7,030百万円となり、自己株式が1,411百万円となっております。

(追加情報)

(たな卸資産の固定資産振替)

当社グループは、保有する貴金属資産の利用実態を見直しし、保有目的の変更により、たな卸資産と有形固定資産の間で振替えを実施しております。

当第3四半期連結累計期間において、保有目的の変更により、たな卸資産の一部を有形固定資産に振替えております。これにより「原材料及び貯蔵品」が491百万円減少し、「機械装置及び運搬具」が491百万円増加しております。また、「仕掛品」が13百万円減少し、「建設仮勘定」が13百万円増加しております。さらに、「商品及び製品」が265百万円減少し、「機械装置及び運搬具」が265百万円増加しております。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)
	増減額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減額 (百万円)
商品及び製品	△495	△495	△265
原材料及び貯蔵品	△491	△169	△491
仕掛品	△158	98	△13
機械装置及び運搬具	987	665	756
建設仮勘定	158	△98	13

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計 (注2)
	電子	薄膜	センサー	ケミカル	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,240	6,901	1,732	4,521	16,395	89	16,485
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,240	6,901	1,732	4,521	16,395	89	16,485
セグメント利益	742	1,970	599	1,016	4,328	22	4,351

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、仕入製品の販売等であります。

(注2) セグメント利益の合計額は、当第3四半期連結累計期間損益計算書の売上総利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1) (注2)	合計 (注3)
	電子	薄膜	センサー	ケミカル	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,060	6,240	2,527	6,714	20,542	2,156	22,699
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	5,060	6,240	2,527	6,714	20,542	2,156	22,699
セグメント利益	1,009	2,015	844	2,856	6,725	1,252	7,977

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、仕入製品や当社製品に紐付かないの貴金属原材料の販売等であります。

(注2) 当社製品の受注に紐付かない一過性の貴金属原材料の大口受注があったことに加え、一部貴金属価格の想定を大きく上回る上昇によるものです。

(注3) セグメント利益の合計額は、当第3四半期連結累計期間損益計算書の売上総利益と一致しております。